

2009年11月3日(祝)

学びの FREE STYLE FESTA 「香取貴信×原伸介 コラボ講演会」

報告書

共催 PLUCK

代表 阿部尚俊

### ◆主旨

不況の影響もあり、福島市内では特に雇用問題が深刻化した。ハローワークに通う求職者が昨年の倍以上に増加、求人募集を出す企業も減少傾向。求職者はもちろん、現職者も今の仕事に対して不安が募る一方だった。そんな人々のために「今ある仕事にもっと夢を持って欲しい。そしてどんな仕事だって大好きになれば夢を持てる！」というメッセージを伝える講師を呼び、講演会を実施する。

### ◆ねらい

全国の人々に「夢」と「感動」をテーマに講演をしている講師二名を呼び、彼らの生き様と、その生き様から学んだことを参加者に語ってもらう。参加者は彼らの話を聴き、何か一つでも気づきと学びを得て、現状で留まっているところからさらに一歩前に踏み込めるようになってもらいたい。

参加者のターゲットは求職者、現職者どちらも。年齢・性別・地位などは一切問わない。

スケジュールに関しては、今回は講師二名のそれぞれの単独講演会と、参加者の質問や意見を取り入れやすくするためにファシリテーター2名を含めたワーク形式のコラボ講演会にした。

### ◆会場・スケジュールについて

日時：2009年11月3日(祝)13:00~17:00

会場：福島県福島市栄町 6-6 ユニックスビル 9階 第二会議室(TEL 024-522-4186)

参加者数：43名 スタッフ：10名

日程：

○13:00~14:00 香取貴信氏 講演会

テーマ「福島市活性化のヒントはすべてディズニーランドで教わった」

○14:15~15:15 原伸介氏 講演会

テーマ「福島の若者よ、夢は仕事になるんだぜ」

○15:30~17:00 ワーク形式のコラボ講演会

テーマ「夢を持ち、福島から日本を変える！～こうして仕事にアツくなれ～」

講師：香取貴信、原伸介

ファシリテーター：奇跡コーチング・ワークス 代表 阿部尚俊

ジン・リキ・ファシリテーション 代表 後藤真

## ◆講師について



### 【香取貴信】(かとり たかのぶ)

1971年東京生まれ。香取感動マネジメント代表取締役。16歳の時から東京ディズニーランドでアルバイトを始め、人と関わることの楽しさから、8年間勤務。主にアトラクションを担当。2004年の4月に起業し、新しい研究テーマ「感動マネジメント」を中心に活動中!! 著作:「社会人として大切なことはみんなディズニーランドで教わった」(2002年5月)「社会人として大切なことはみんなディズニーランドで教わったⅡ 熱い気持ち編」(2004年1月)。

### 【原伸介】(はら しんすけ)



1972年横浜生まれ。長野県在住。第一次産業の生産者で結成した「百姓・職人集団【サムライ】」代表取締役(とりみだしやく)。幼少の頃より《仙人》に憧れる。95年信州大学農学部森林科を卒業。96年、山の師匠と尊敬する伊沢衛氏に弟子入りし、炭焼きの仕事に出会う。97年独立。2000年に専業の炭師(炭焼き職人)となり、03年、炭焼きをしながら執筆をした著書『ボクは炭焼き職人になった』が出版社主催の文芸賞で優秀賞を獲得する。04年『修羅場の修行編』『怒涛の独立編』を出版。06年には松本市でアルピニストの野口健氏と講演会を開く。07年より長野県で活躍する職人仲間と共に、株武会社(かぶたけがいしゃ)サムライを発足し代表に就任。09年11月『生き方は山が教えてくれました』を出版。

## ◆ファシリテーター

### 【阿部尚俊(あべ なおとし)】

1981年福島県生まれ。奇跡コーチング・ワークス代表。05年大学卒業後、オーストラリアへ留学。帰国後、地元福島を元気にしたい想いで06年に出版社へ入社。09年、「働く意味と仲間との絆」を伝えるべく起業。市民団体「PLUCK」の代表としても活動中。

### 【後藤真(ごとうまこと)】

1972年福島県生まれ。米国フェアフィールド大学院教育学部夫婦家族療法研究科修士課程修了。10年におよぶ長期留学を経て2002年に帰国。～「気づき」と「変化」のコミュニケーションワークショップ&セミナー～ **Gin Rickey Facilitation** (ジン・リキ・ファシリテーション) 代表を務める。現在、臨床心理士としてはもちろんのこと、プロフェッショナルのファシリテーター&ファシリテーショングラフィッカーとしても活躍中。主に行政・教育・医療・保健福祉機関の対人職従事者、企業のリーダー・人材育成担当者、市民活動団体運営者、子育て・孫育て世代、および学生向けに、対人スキルアップのためのワークショップを年間70本のペースでアクティブに全国展開している。

## ◆講演内容について

○13:00~14:00 香取貴信氏講演

「福島市活性化のヒントはすべてディズニーランドで教わった」



香取氏が数年間、ディズニーランドで準社員として働き、そこで体感した感動サービスについて講話。「すべてはお客様のため」という信念の元で徹底的に仕事に取り組む姿勢、好きなことに本気になる大切さなど。まちづくりは人づくりから始まる。笑いあり、涙ありの香取氏の講話に参加者は大きく心を打たれた。

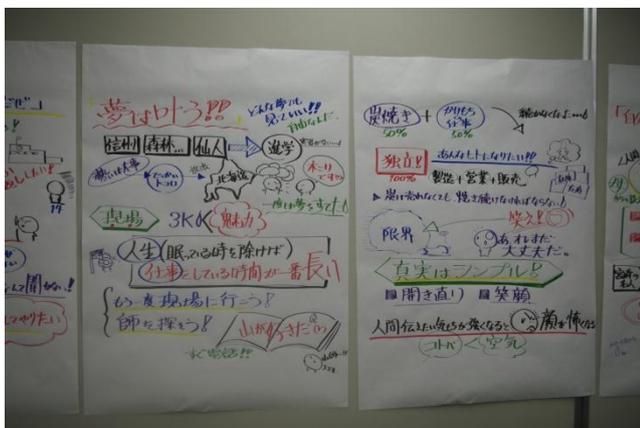
○14:15~15:15 原伸介氏講演会

テーマ「福島の若者よ、夢は仕事になるんだぜ」



原氏の「炭焼き職人になる」という夢に多くの人が「無理だ」「食っていけない」と非難・批判するも、「夢は必ず叶う」と信じて日々鍛錬、数年間の山ごもりを経て夢を実現させる。苦勞している時こそ笑うこと、自分の可能性を信じ夢に向かって勇気を持って行動することの大切さを参加者に伝えた。

また、どちらの講演会にもジン・リキ・ファシリテーションの後藤真氏がファシリテーション・グラフィッカーとして参加。講演内容を瞬時に要約してグラフィックに描き、現在話している内容をわかりやすくまとめた。講師はもちろん、参加者も今の講演内容を視覚的に捕えることで一層、気づきと学びを得られた。



○15：30～17：00 ワーク形式のコラボ講演会

「夢を持ち、福島から日本を変える！～こうして仕事にアツくなれ～」

講師：香取貴信、原伸介

ファシリテーター：奇跡コーチング・ワークス 代表 阿部尚俊

講演会というと単に講師の話聴いて終わるだけが多かった。今回は参加者に二人の講演を聴いた後の気づきや学びを言語化し、それを元に参加者同士・講師と共に意見交換をさせたいという考えでワーク形式にした。

まず、参加者をランダムで8人一組にグループ化。それぞれのグループへ先ほど後藤氏に書いて頂いたグラフィックを配り、その図を見ながら自分の今の気づきや学び、講師への質問などを書いてもらう。講師二人はそれぞれのグループを見て周り、参加者が今、どんな想いでいるのかを伺う。その後、参加者同士で自己紹介をし、紙に書き下ろしたことや感想を述べ合う。講師もそれぞれのグループの席へ参加し、一緒になって意見交換。年齢も性別も職業も別々だった参加者同士が笑顔で意見を述べ合い、大いに盛り上がった。

最後は講師二人が参加者との交流を踏まえてのコラボ講演。今回のテーマについてや、参加者と質疑応答をし、福島の活性化に向けてメッセージを送った。



## ◆講演会を終えて

講演会を終えてみると、会場がとても温かい雰囲気になっていた。講演会前に比べて参加者、講師、スタッフそれぞれの顔は明るい笑顔になっていた。それぞれの胸の奥に今回の講演会で学んだことがしっかりと刻まれていたと感じられた。

アンケートでは、参加者から「参加者同士のつながりもできて良かった」「講演を聴いて感じたことを実際に口に出してみることで一層、自分への学びが深まった」などの意見を頂いた。また、講師側からも「こういう形式の講演会は初めて。講師側から見えにくい参加者の“想い”を聴けてよかった」「参加者との一体感が生まれ、会場がとても温かい空気に包まれた。」とも感想を述べて頂いた。

主催者として今回のようなコラボ講演会は初めての試みであり、特にワーク形式へうまく移行できるか心配するところだった。結果としてそれらがうまく機能し、参加者、講師とも満足のいく内容にできたことは非常に嬉しかった。

今後も参加者との繋がりを保ちながら、福島の活性化に積極的に関わっていけるようにしたい。